

外国語学部フランス語学科		教授	N.ホームページ	大学院の授業担当 無
教育活動				
教育実践上の主な業績		年月日	概要	
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)				
1				
2				
3				
2 作成した教科書、教材、参考書				
1				
2				
3				
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等				
1				
2				
3				
4 その他教育活動上特記すべき事項				
1				
2				
3				
学会等および社会における主な活動(学外の委員、役職等)				
年月日		活動内容		
2007年～		フランス地理学会会員		
2019年～		日本酒学研究会会員		

外国語学部フランス語学科	教授	N.ホームページ	大学院の授業担当 無
その他			
<p>研究所属</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ フランス外務省 - CNRS 国立在外共同研究所 UMIFRE 19(日仏会館) : 研究員 (2010年～) ・ Espace, Nature et Culture (ENEC) 研究所UMR 8185フランス国立科学研究センター(CNRS) : 研究員 (2005年～2020年) ・ Médiations 研究所 (パリ・ソルボンヌ大学文化・歴史・政治地理学研究所) : 研究員 (2020年～) <p>研究費補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国際比較の視点からの地理的表示 : 食品の品質と食品の安全性, 文部科学省, 若手研究(B) (研究代表者) 2017年度～2022年度 ・ 「大地への回帰 / 大地の回帰と農業問題 日本とヨーロッパ」アルザス人文科学研究所(MISHA)研究プロジェクト(研究分担者) 2019年度～2021年度 ・ 失われた飲食文化の復活と現代に問いかけるその意義, 独立行政法人日本学術振興会、領域開拓プログラム (研究分担者) 2017年度～2020年度 ・ Perception et communication des risques alimentaires, CNRS フランス国立在外共同研究所, PEPS プログラム, (研究分担者) 2014年度 <p>学術雑誌/大学出版</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 『Ebisu, études japonaises』査読委員 ・ 『Revue de Géographie Historique』学術委員会委員 ・ Rhin et Danube大学出版会学術委員会委員 ・ Rhin et Danube大学出版会Collection Europe-Japon編集長 			